



谷垣 陽祐さん

・大阪府立農芸高等学校 農業科 教員(2025年度採用)
・1年生副担任/美術部顧問
・2024年度 農学部 農業生産学科 卒業



考える前に体験する。
現場で生きる教師力。

農業高校教師としての私の役割は、知識を教えることだけではなく、生徒の「やってみたい」という思いに寄り添い、ともに学び、挑戦できる場をつくることです。畜産は赴任後に一から学び始めました。それでも未知の世界へ踏み出せたのは、大学で培った体験から学ぶ力があったからです。経験を知識で終わらせず、次世代の挑戦を支える土壌へと変えていきたいです。

必見 /
インタビュー動画

いつまでも
新しい挑戦
をしたい人



活動例 2 /

『学校一日体験 プログラム』

教師の仕事を知る、学びの第一歩

大学の夏期休業中の1日を使って、常翔学園中学・高等学校、もしくは常翔啓光学園中学・高等学校に訪問する、オプションのプログラムです。朝礼から退勤まで、中学・高校の先生と行動を共にしながら、教師の仕事を見学・体験します。生徒目線では見えない教師の仕事、そして、自分の知らない学校の実践・文化を垣間見ることができます。



人の“ココロ”に届く力を磨く。
それが私の教師力。

岡 恵菜さん

・大阪市立新生野中学校 英語科 教員(2024年度採用)
・2年生担任/バドミントン部顧問
・2023年度 外国語学部 外国語学科 卒業

英語を教えるだけでなく、言葉で人と心をつなげる教師になりたい。その思いで教職課程を歩んできました。「伝える」より「伝わる」ことを大切に向き合う中で、生徒の表情がふっと明るくなる瞬間に出会えます。その笑顔に、教師を目指してよかったと心から思えます。この感動は、きっと忘れられない経験になります。

必見 /
インタビュー動画

コミュニケーション
能力
を磨きたい人



摂南大学教職課程での学び

活動例 1 /

『教職フォーラム』

つながる・広がる・ 教職の輪

教職フォーラム終了後には情報交換会を実施します。立食形式で軽食を囲みながら、学生とOBOG教員、本学教職員が交流し、教育実習の振り返りに加えて授業づくり・学級経営の工夫について意見交換ができます。さらには、教員採用試験対策についても具体的なアドバイスが得られ、学生同士のネットワーク形成にもつながります。



藤本 彩花さん

・兵庫県 中学校 数学科 教員採用(2026年度)
・理工学部 機械工学科 卒業

研究と教育を大切に。
どちらも人を育てる力だから。

「生徒の『わかった!』を生み出せる先生になりたい」その思いを胸に、学位プログラムと教職課程を両立してきました。正直大変で諦めそうにもなりました。でも、仲間や先生方と支え合う中で、次第に数学の知識だけでなく人に寄り添う力も成長しました。努力の先には必ず成長があります。皆さんも摂南で、ともに挑戦してください。



必見 /
インタビュー動画

何事も
全力で
取り組みたい人

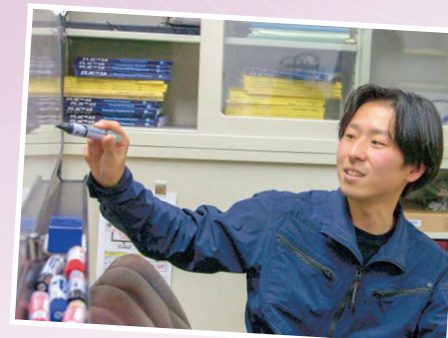


憧れを現実に変え、
夢を“形”にする、
工業教員へ。

中西 大晴さん

・神戸市立高等学校 工業科 教員採用(2026年度)
・理工学部 都市環境工学科 卒業

親身に寄り添ってくれた高校時代の恩師との出会いが、教師への憧れの原点です。友人に勉強を教えて「ありがとう」と言われた喜びが、この道を選ぶきっかけになりました。摂南大学で磨いた力で、「モノづくり」の楽しさを伝えながら生徒とともに成長していきたいです。教職課程での学びは、きっとあなたの力にもなります。



必見 /
インタビュー動画

憧れの
先生
がいる人



活動例 3 /

『地域連携 教育活動』

地域で学ぶ。 子どもと育つ。

「地域連携教育活動」は、大学近隣の小中学校にご協力いただき、1年にわたって週1回程度、学校でさまざまな活動を行うという科目です。学校の先生方のご指導をいただきながら、継続的に学校に通い子どもたちと接することで得るものは大きいでしょう。また、先生側の立場から学校をみることで、新たな気づきも期待できます。

